
確信

小学5年生でもできる自由自在の潜在意識でも大切な「確信」について学びます。

単純に確信という言葉だけを調べると、「固く信じて疑わないこと。また、固い信念。」※コトバンクより

そんな風に書かれています。

では、小学5年生でもできる自由自在の潜在意識ではどのような意味があるのかをお伝えします。

潜在意識を活用するには、まず、自分が現実世界の映画やドラマの主人公、創造主だったという真実に目覚める必要があります。

1. 人生は自由に想像できることを確信します = **願望実現力**
2. 現状況がどうであれ自己肯定感と自信に満たされる = **引き寄せ力**
3. 不安や恐怖ベースの人生から安心と希望の人生に変わる = **幸福力**

そうすることで、この3つの全てが手に入ります。

実は潜在意識を活用する学問のすべては、これら3つのことを得ようとする学びです。

この3つを手に入れるということは、潜在意識を活用する学問である医学からは心理学、脳科学、物理学からは量子力学、宗教やスピリチュアルなど全人類の伝統文化が伝えてきた世界観、そして哲学のすべてだといえます。

では、なぜ自分が創造主だったという真実を知ると、人生における全ての問題が解決するのか。

それは私たち人間が人生で苦しむ根本原因は、無力感があるからなのです。

無力感とは

-
1. 自分は無力な存在だから、人生は自由に想像できないと思う
= 願望が現実化しない
 2. 自分という存在を自己否定して自信を持つことができない
= 引き寄せが起こらない
 3. 不安や恐怖ベースの人生から抜け出せず苦しい
= 幸せを感じられない



この3つの無力感で人は苦しんでいます。

しかし、自分が創造主であると確信することが分岐点となります。

では、なぜ自分が創造主であるということを忘れていたのか、ということになります。

科学では、宇宙がひとつであるという原則があり、これは実証されているものです。

その原理を用いると、私たち生命は宇宙のかけらであり、意識としては一つであるということになります。

そして、3次元で生きる私たちは主に顕在意識をつかって日々の生活を送っていますが、潜在意識はいわゆる意識のデータ保管庫・倉庫の役目を担っているようなところで無意識で使うものといえます。

つまり、潜在意識がデータの保管庫や倉庫ということは、細かなことをいちいち覚えてはいないということなのです。

映画やドラマの主人公である創造主だった自分自身を忘れてしまい、3次元を生きている私たち。実はもっと多くのことを忘れています。

分かりやすくいうと、魂エネルギーに肉体をまとい生きている人間なのです。そういえる私たちは、忘れてしまった自分のストーリーの中で、自分の願望が思い通りになっていない、という錯覚をしているだけなのです。

過去の体験

過去の体験には、今世での体験と過去世での体験があります。

これは通常、顕在意識を中心に生きている人たちには過去世がわからないため、過去世の体験といわれてもなかなか分からないものです。

多数のクライアント様のリーディング経験と自身や家族、友人知人の経験も含め、あらゆる過去世をみさせていただくと、過去世からの負の感情や価値観、思考の癖が潜在意識には深く刻まれていることがわかります。

潜在意識という意識の倉庫の中に、さまざまなことを忘れて生きている今世。3次元ではなぜ、願うことが思うようにいかないのかと思い悩むことが多くあると思います。

お金のことであったり、異性のことであったり、人に対することであったりと、多種多様な問題がそこには潜んでいてすっかり忘れ去られているのです。

しかし、今世で生きる上で同じようなシチュエーションがあった場合、私たちが持つ感情がスイッチとなり、意識のデータ保管庫・倉庫にしまい忘れていた負の感情とリンクしてつながってしまい、価値観や思考の癖が雪だるまのようにどんどん大きくなって顕在化してしまうのです。

このように、根深い負の感情や価値観、思考の癖となって潜在意識にさらに刻みつけていることが、今世で知らず知らずのうちに繰り返されてしまうため、そこから進むことができなくなっていく状況を作り出し、願望が思い通りにいかない現状になっているのです。

この根深い負の感情と価値観を、徹底的に浄化して書きかえていくことが必要なのです。

特にお金の事は、お金の問題単体ではなく、同時に人のことや異性のことが絡んでいるということが多く、過去の出来事で私たちの中に生まれた誤解、間違った認識や確信を書きかえていくことが大切です。

そして、自分の命を守ることが動機だった過去の体験からつくりあげてしまった本音や事柄に対して、命の危険性がないことを認識し、自分が持っていた問題は、命を守るための『自分自身が持つ愛が誤認していた』という確信を持っています。

1. 人様からお金を受け取ってもひどい目には合わない
2. お金を稼いでも誰かに殺されることはない
3. お金持ちになっても嫌われない
4. お金持ちになっても卑しい人にはならない

これは、自分が全てを創造するという確信をする、その力をコントロールするということ = 愛をコントロールするスキルだということです。

確信することのコントロールによって、自分自身がそう確信した瞬間、潜在意識にある本音は、自分の命を守ることをやめます。

そして顕在意識と潜在意識が一致するので、これを心理学では「自己一致」といい、量子力学でいう「焦点の法則と同じ作用」が起こることともいえます。

今までアクセルとブレーキを同時に踏んでいた状態から解放され、9割もある潜在意識の圧倒的な力を味方につけ、今までの自分では想像できない力を手にします。

さらに自己一致をすることで、周囲の『人、もの、出来事』が自分をサポートしてくれる現象が起こりはじめます。

これはシンクロニシティというもので、自分の願望を現実化するための鍵となる『人、もの、出来事』を引き寄せる不思議な現象を体験します。

現代の心理学に大きな影響を与えたカールグスタフ・ユングは、顕在意識と潜在意識の更に奥には人類全体が共有している『集合的無意識』があるといっていて、この3つの意識が一致したとき、夢や目標の実現が MAX になるといわれています。これが、いわゆる『成功の法則』であり『夢実現の方法』なのです。

科学で証明されていることをベースに、その他の潜在意識の学問をとりいれて、簡単時短に愛が溢れる人生へリスタートしていきます。

人ならだれもが持っている9割の能力をつかい、叶えられる女神のQualityOfLifeを1日も早く実現させましょう！

